



薬品・高圧ガス管理システム (Tsukuba-CRIS) 取扱いの手引き

毒物、劇物をはじめとする薬品類、消防法上の危険物、高圧ガス等のボンベ等に対する管理の徹底が強く求められていることから、本学では、薬品類の管理における権限を明確にするとともに、高圧ガスの管理を全学的に支援するシステムを導入しました。

薬品・高圧ガス管理システムは、本学のネットワーク上で動作するWeb対応のパソコン上で機能し全学的に統括・管理するものです。なお、このシステムの管理の主体は研究室（グループ）が担うことになります。

本小冊子は、薬品・高圧ガス管理システムがどのように構成・管理され、利用できるかを簡潔に説明するものです。

Contents

- 薬品・高圧ガス管理システムの概要
- 消防法上の危険物及び高圧ガスの管理体制
- 薬品・高圧ガス管理システムでできること
- 薬品・高圧ガスの管理システムの流れ
- 薬品・高圧ガス管理システムの使用開始までに必要な準備（登録方法） まず「システムに接続」しよう！
- 薬品・高圧ガスの入庫手続
- 薬品・高圧ガスの出庫手続
- 薬品・高圧ガスの検索・集計手続
- 薬品・高圧ガス管理システムの使用で困った時には！

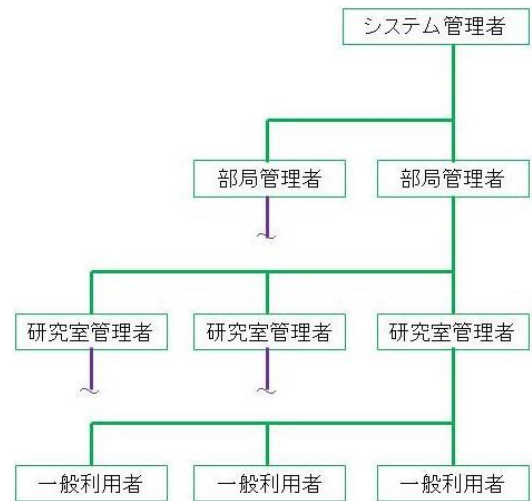
薬品・高圧ガス管理システムの概要

■ **管理システムの管理・運営** 全学の薬品及び高圧ガスを管理するという性格上、担当副学長が統括する。

■ **管理システムの基本的な構成** これまでの管理システムと異なり、原則的に管理権限を、システム管理者、部局管理者、研究室管理者、一般利用者の4階層とした。上位階層の権限者は、下位階層を管理することができるとともに、別組織に関与できないことが明確になる等、セキュリティを含めた管理と権限関係が明確になっている。

■ **システム管理者** 全学の薬品及び高圧ガスに係わる管理、基本データベースとサーバーの管理、全学のデータの集計と外部組織に係わる法的な対応等にあたる。副学長の指導下で、本管理システムに関する全ての管理運営を行う。

■ **部局管理者** 系等、本学のデータ集計や運営の基本単位となる組織のまとまりである。許可を得て、研究室管理者のIDと仮パスワードの発給業務を行うことができ、組織としての管理運営を行うことができる。

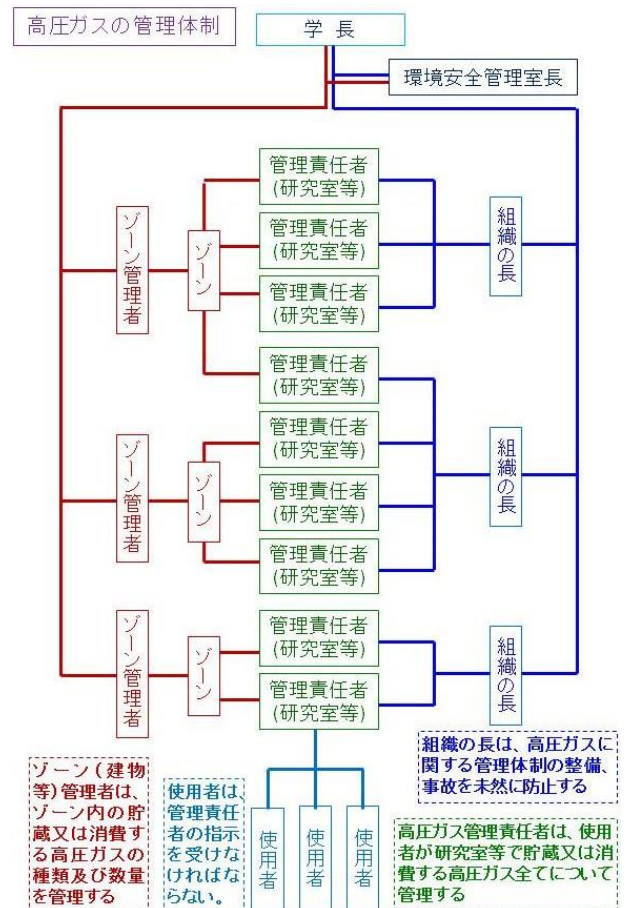
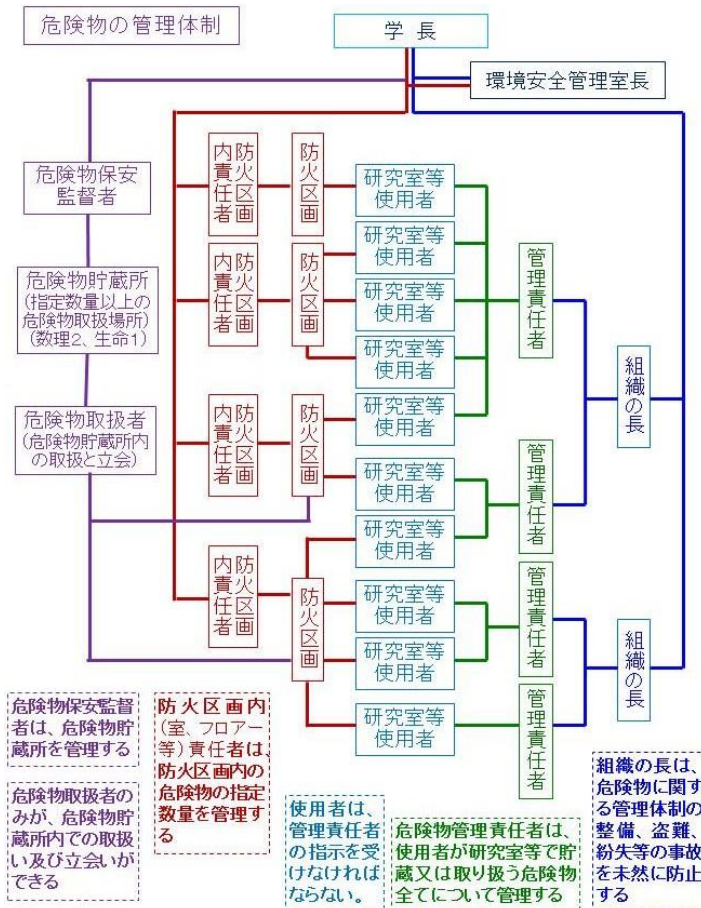


■ **研究室管理者と一般利用者** 研究室やグループ等、実質的に薬品及び高圧ガスを使用する管理システムの主要部分で、一つのIDと仮パスワードが申請に基づいて発給される。研究室管理者(または代理管理者)は、研究室やグループ等の構成員(一般利用者)に対するIDと仮パスワードを発給して組織内の管理と運用を行う。

消防法上の危険物及び高圧ガスの管理体制

法令遵守のため、消防法上の危険物及び高圧ガスは、「防火区画」及び「ゾーン」管理を本管理システムを利用し、防火区画内責任者及びゾーン管理者(システム管理者及び部局管理者またはその代理権限者)、危険

物管理責任者及び高圧ガス管理責任者(研究室管理者またはその代理権限者)の協力に基づき管理されます。また、組織の長(部局管理者またはその代理権限者)は、管理のために指導・監督を行います。



薬品・高圧ガス管理システムでできること

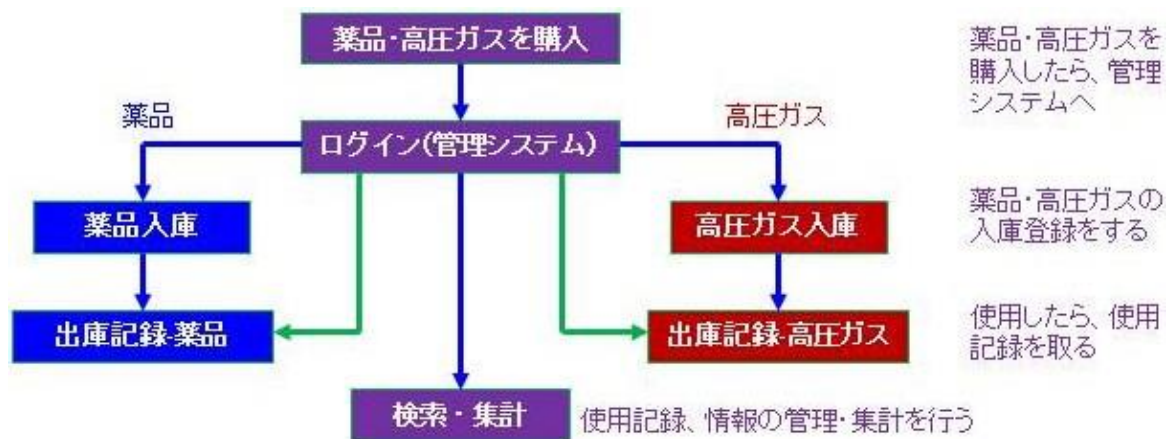
薬品、高圧ガス等のすべてを管理できる。

種 類	薬品・高圧ガス管理システムでできること	適用法令
毒物・劇物	購入量・在庫量・使用量の管理・集計。使用者・使用日の記録（管理簿）	毒物及び劇物取締法
PRTR 対応試薬	購入量・使用料（移動量）の管理・集計	PRTR 法
消防法の危険物	少量危険物、指定数量の管理・集計。防火区画内の管理・集計	消防法
一般試薬	購入量・在庫量の管理・集計	
高圧ガス	購入量・在庫量の管理・集計。ゾーン内在庫量の管理・集計	高圧ガス保安法

薬品・高圧ガス管理システムの流れ

研究室管理者及び一般利用者が研究室等のパソコンを使用した場合について、薬品・高圧ガスの購入か

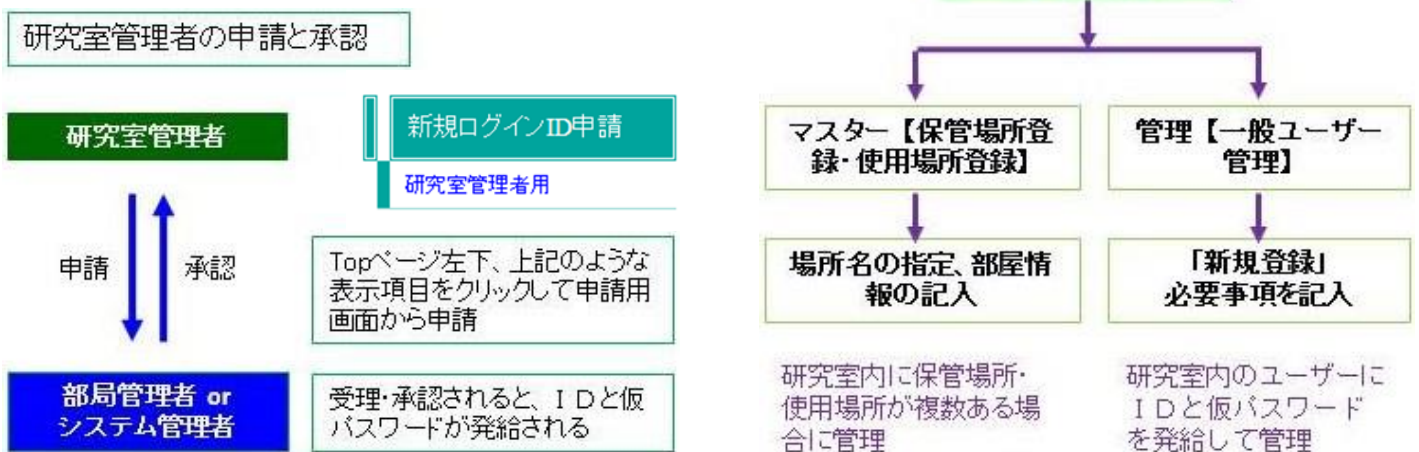
ら使用終了までの一般的流れを示す。



薬品・高圧ガス管理システムの使用開始までに必要な準備（登録方法）

まず「システムに接続」しよう！

薬品・高圧ガス管理システムの使用開始に先立ち、登録申請、管理場所の設定、バーコード（リーダー）の用意などを、予め行う必要がある。



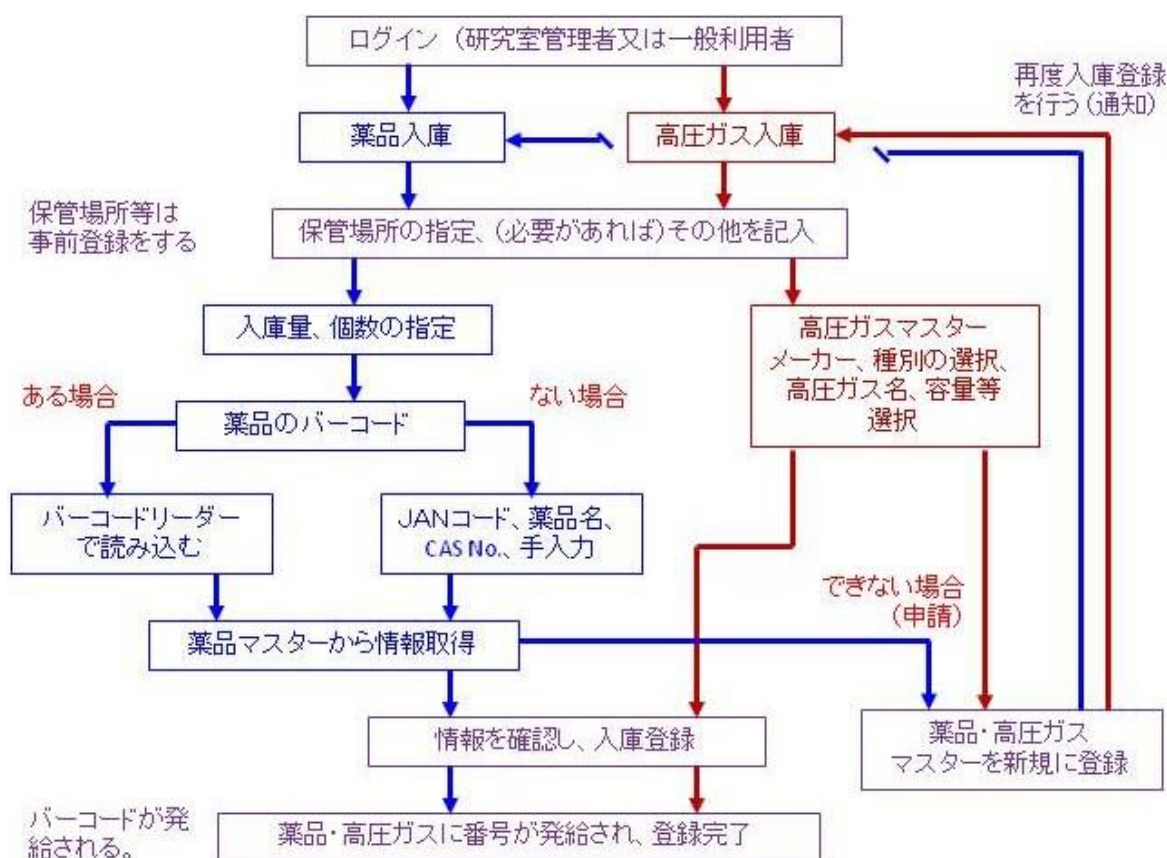
◆ 研究室管理者（ライセンス契約）は、研究室（グループ）内のすべてを管理できる本管理システムの主体で、一つの研究室に一つのライセンスが発給される。

従って、基本的に研究室（グループ）としての登録者は、原則としてその代表者に限られる。

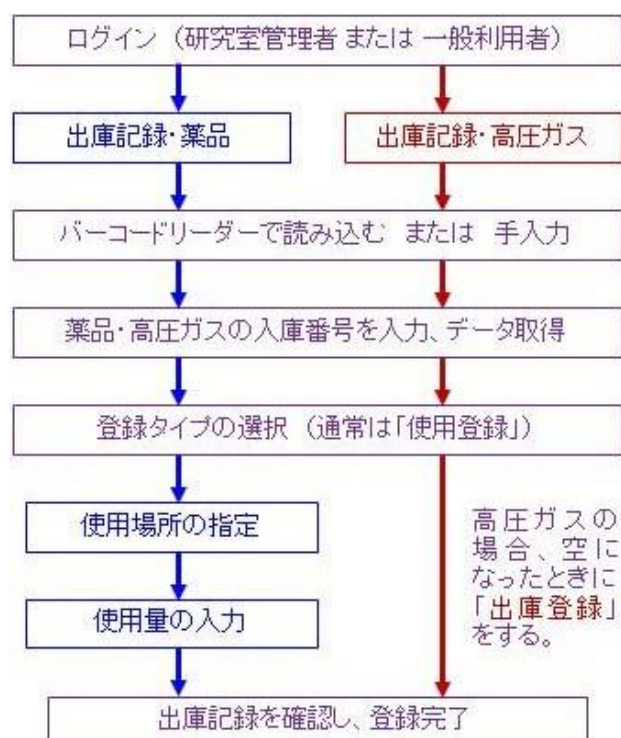
薬品・高圧ガスの入庫手続き

「研究室管理者」は、システム管理者または部局管理者から承認・発給されたIDと仮パスワード、「一般利用者」は、研究室管理者から発給されたIDと仮パスワード

ドを用いて【ログイン】します。仮パスワードは、使用前に変更します。



薬品・高圧ガスの出庫手続き



注意事項

- ◆ 「代理管理者登録」をすることで、研究室管理者の権限を複数の代理管理者に機能毎に割り振り、代行させることができます。
- ◆ 薬品や高圧ガスの登録を間違えた場合は、内容を変更するか、再度登録をやり直すことができます。
- ◆ 入庫番号に「薬品ID」を使用することで、任意の番号で管理することができます。
- ◆ 本学の危険物管理規程、高圧ガス取扱い管理要項、毒物及び劇物管理規程等、環境安全管理に関する規則等は、「安全衛生マニュアル」にまとめられているので、参照してください。
- ◆ 本管理システムに関する疑問点、問題点、不明な点等の困ったことがありましたら、迷わずに「環境安全管理室」までお問い合わせください。
- ◆ その他、注意すべき事項については、ヘルプを参照してください。

薬品・高圧ガスの検索・集計手続き



薬品・高圧ガス管理システムの使用で困った時には！

困ったこと	研究室管理者	一般利用者
薬品、高圧ガス等管理や保管する場所が複数存在するので、複数のIDが必要か	研究室管理者の申請は、一つの研究室(グループ)で一つの管理者となります。複数の研究者、研究場所を使用しても、複数の一般利用者や研究場所等の設定ができます。	
使い方がわからない	本管理システムのヘルプやマニュアルを参照するか、システム管理者にお問い合わせください。	
登録したが、ログインできない	システム管理者又は部局管理者から承認されて初めてログインできるので、確認する。	研究室管理者に登録されているか確認する。
パスワードを忘れた	部局管理者又は、システム管理者にお問い合わせください。仮パスワードが再発行されます。	研究室管理者にお問い合わせください。仮パスワードが再発行されます。
薬品・高圧ガスが入庫できない	薬品マスター又は高圧ガスマスターを新規に登録する必要があります。登録後、再度「薬品入庫」「高圧ガス入庫」を行います。	
保管場所を変更したい	ブルダウンできる施設情報は変更できませんが、それ以外の保管場所は設定できます。	研究室管理者に変更をご相談ください。
使用量、使用場所、登録タイプ等の誤登録を抹消しようとしたが、エラーが出た	使用が一度でも記録されると、「誤登録抹消」はできない。使用記録が一日以内ならば、UNDO機能を用いて削除することができます。それ以上経過した場合はシステム管理者にご相談ください。	
パソコンのOSやブラウザの適合等がわからない	本管理システムのヘルプやマニュアルを参照するか、システム管理者にお問い合わせください。	
検索機能において、条件を設定し「検索実行」にしても応答しない	正常に検索された場合、別画面に結果が出力されますので、ポップアップブロックが解除されていない可能性があります。解除のうえ、再度検索してみてください。	
その他の質問等について	本管理システムのQ&A、ヘルプやマニュアルを参照してください。	



筑波大学
University of Tsukuba

環境安全管理室

TEL

029-853-2891、2893

E-mail

jitukan@un.tsukuba.ac.jp

Web サイト

<http://anzenkanri.tsukuba.ac.jp/>